

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

| | |
|----------|-------------|
| 園名 | 東松原保育園 |
| 活動日時 | 令和7年6月3日(火) |
| クラス名(年齢) | ぞう組(5歳児) |

1. 活動テーマ

<テーマ>

祭りに使う楽器や音を知り、楽しく触れる。

<テーマの設定理由>

にこにこ祭りで、和太鼓を叩けることになり、以前、ピアノの音の出る仕組みについて調べたので、色々な楽器の音を知るきっかけや、音の出し方など子ども達が考えてより楽しめるのではと思った。

2. 活動スケジュール

お祭りに使う楽器について園長先生からお話をしてもらい、クイズを楽しみ、自分でも音を出して楽しむ。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

和太鼓(2種)・鉦・木魚・バチ

4. 探究活動の実践

<活動内容>

お祭りに使う楽器とは何か、どうやって音が出るのか、どんな音か、などクイズをしながら知り、グループごとに音を出して楽しんでいく。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

① 園長先生に、にこにこ祭りの時に使う楽器についてお話をして頂きました。子ども達からは「太鼓でしょ！」と元気な声が聞かれました。「他にもあるよ。」と言われ興味津々の子ども達。



② 太鼓の他に「これなんだ。」とクイズをして見せたり、音を予想して楽しみました。子ども達からも、「してる！」「みたことあるけどなまえわかんない」や、「とんとん！」「ぼこぼこ！」など音を予想したり、色々な音が聞かれました。



③ グループごと叩きたいという声が聞かれ始めたので、音に触れてみました。色々な音と楽器に今日に新進で楽しそうな笑顔が見られました。



④ 最後はやっぱり「みんなで音を出してみたい。」となりみんなで曲をかけながら、お祭り気分ですぐ太鼓や鉦、木魚を使って演奏を楽しみました。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

にこにこ祭りに向けて色々な楽しみがある中でクイズをしたり、初めて見る楽器について考えていた子ども達。音を出してみても一緒に合わせたいと言う気持ちも出てきて、楽しく行うことが出来、本番がより楽しみになっていた。